

令和7年度全国学力・学習状況調査 問題別調査結果 【国語】 広島県一地区（公立） 小学校調査 その1

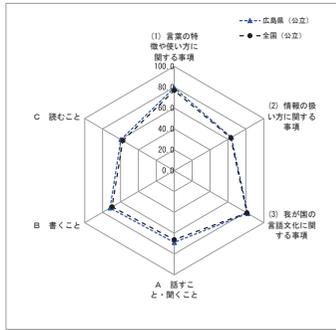
令和7年度全国学力・学習状況調査 問題別調査結果 【国語】 広島県一地区（公立） 小学校調査 その2

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

Table with columns for 対象学校数, 対象児童数, 分類, 区分, 対象問題数(問), 平均正答率(%). Rows include 全体, 知識及び技能, 思考力・判断力・表現力等, 評価の観点, 問題形式.

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



問題別集計結果

Table with columns for 問題番号, 問題の概要, 出題の建意, 学習指導要領の内容, 評価の観点, 問題形式. Includes detailed data for 1-1 through 3-3(2).

Table with columns for 問題番号, 全国, 広島県, 広島市, 福山市, 呉市, 竹原市, 大竹市, 東広島市, 廿日市市, 江田島市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 大崎上島町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 三原市, 尾道市, 府中市, 世羅町, 神石高原町, 三次市, 庄原市. Includes detailed data for 1-1 through 3-3(2).

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象児童数	広島県（公立）	全国（公立）
	440	18,265		22,133	936,399
分類	区分	対象問題数 (個)	平均正答率(%)		
			広島県（公立）	全国（公立）	
全体		16	59	58.0	
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	63.0	62.3	
	B 図形	4	57.1	56.2	
	C 測定	2	55.3	54.8	
	C 変化と関係	3	57.5	57.5	
	D データの活用	5	63.5	62.6	
評価の観点	知識・技能	9	66.5	65.5	
	思考・判断・表現	7	48.7	48.3	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	6	67.4	67.2	
	短答式	6	65.1	64.0	
	記述式	4	36.2	34.9	

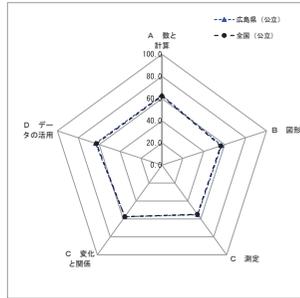
〔注〕「学習指導要領の領域」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、各区分の問題数を合計した数は「全体」の問題数とは一致しない。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
1 (1)	2022年の全国のプロッコリーの出荷量が2020年の全国のプロッコリーの出荷量の約何倍かを、棒グラフから読み取って選ぶ	棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができるかどうかをみる	3(4) ア(7)				3(1) ア(4)	○			○		
1 (2)	都道府県Aのプロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる	目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる					3(1) ア(4) 5(1) ア(7)	○				○	
1 (3)	示された表から、「春だいいん」や「秋だいいん」より「夏だいいん」の出荷量が多い都道府県を選ぶ	簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができるかどうかをみる					3(3) ア(7)	○			○		
1 (4)	示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とプロッコリー4個の重さを求める式や答えを書く	示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができるかどうかをみる	4(6) ア(7) イ(7)					○			○		
2 (1)	示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さを書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ	平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかをみる	4(1) ア(4)					○			○		
2 (2)	方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ	台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる	4(1) ア(4)					○			○		
2 (3)	角をつくる二つの辺をそれぞれ伸ばした図形の角の大きさについてわかることを選ぶ	角の大きさについて理解しているかどうかをみる	4(9) ア(7)					○			○		
2 (4)	五角形の面積を求めるために五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く	基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	5(3) ア(7) ※					○			○		
3 (1)	0、4+0、0.5について、整数の加法で考えときの共通する単位を書く	小数の加法について、数の相対的な大きさを基に、共通する単位を捉えることができるかどうかをみる	4(4) ア(7) イ(7)					○			○		
3 (2)	3/4+2/3について、共通する単位分数と3/4と2/3が、共通する単位分数の組み合わせになるかを書く	分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数を増減して、共通する単位分数の組み合わせを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	5(5) ア(7) イ(7)					○			○		
3 (3)	数直線上に示された数を分けて書く	数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができるかどうかをみる	3(6) ア(7) イ(4)					○			○		
3 (4)	1/2+1/3を計算する	異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる	5(5) ア(7)					○			○		
4 (1)	新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を選ぶ	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかをみる	3(4) ア(7)				4(1) イ(7)	5(2) ア(7)			○		
4 (2)	使いかけのハンドソープがあと何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を判断し、求め方を書く	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	3(4) ア(7)	3(1) ア(7)	4(1) イ(7)	5(2) ア(7)					○		
4 (3)	はかりが示された場面では、はかりの目盛りを読む	はかりの目盛りを読むことができるかどうかをみる	3(1) ア(4)					○			○		
4 (4)	10%増量したつめかえ用のハンドソープの容量が、増量前の何倍かを調べる	「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる	5(3) イ(7)					○			○		

※本設問においては、思考力、判断力、表現力等をみるために用いる知識及び技能を示している。

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所											東部教育事務所					北部教育事務所				
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	安芸高田市	安芸太田町	北広島町	三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市
教科全体	58.0	59	59	57	59	59	61	60	59	59	63	61	60	67	68	50	62	55	60	57	59	56	57	57	58
1 (1)	78.7	78.1	80.0	73.5	80.1	71.3	75.7	78.2	78.2	73.3	82.7	81.9	75.4	88.4	87.0	69.1	86.1	68.5	78.2	77.5	75.1	79.2	65.9	73.5	77.2
1 (2)	31.0	33.3	30.9	31.2	39.9	42.6	39.5	38.1	36.0	31.0	38.2	35.4	37.2	43.2	43.5	25.3	36.1	29.6	38.4	35.5	34.7	34.7	45.5	30.7	35.7
1 (3)	71.6	73.2	73.9	68.0	73.6	73.8	72.4	76.4	73.7	75.0	81.5	81.9	77.0	86.3	73.9	67.4	77.8	77.8	72.7	71.8	70.6	72.3	77.3	72.9	77.6
1 (4)	74.5	74.2	75.5	71.6	74.9	76.2	74.6	72.6	75.0	73.3	79.3	76.5	75.9	77.9	73.9	65.2	77.8	67.6	73.5	73.5	72.7	70.3	63.6	69.8	69.7
2 (1)	58.3	60.7	60.3	55.1	63.9	59.8	70.8	65.6	64.9	58.6	65.4	64.2	65.4	73.7	73.9	61.2	63.9	53.7	58.7	61.0	63.3	55.4	61.4	65.4	61.4
2 (2)	50.2	49.5	48.3	51.4	52.6	57.4	51.9	50.4	49.7	50.0	46.9	53.5	42.4	50.5	47.8	39.3	47.2	55.6	54.2	46.5	54.7	48.5	45.5	52.2	42.7
2 (3)	79.3	80.9	81.4	79.5	80.4	76.2	75.7	82.8	77.4	83.6	82.5	85.2	78.0	84.2	87.0	81.5	80.6	80.6	83.9	79.6	83.3	79.2	77.3	81.6	80.5
2 (4)	37.0	37.4	38.1	34.1	38.6	41.0	35.7	38.0	37.7	41.4	40.7	40.3	37.7	42.1	56.5	25.8	44.4	33.3	39.7	36.2	37.6	34.7	47.7	34.9	39.8
3 (1)	74.1	74.6	75.2	74.6	70.7	73.0	74.6	73.6	74.9	81.9	80.1	76.5	80.6	86.3	91.3	60.7	77.8	74.1	78.4	71.1	71.8	68.3	68.2	73.2	76.3
3 (2)	23.0	23.9	23.9	22.6	24.9	25.4	29.2	26.8	22.3	20.7	28.1	26.3	25.1	31.6	39.1	17.4	22.2	13.9	24.5	22.9	20.4	18.8	29.5	22.1	23.2
3 (3)	35.0	36.1	36.4	37.1	31.7	28.7	36.2	41.2	28.2	38.8	41.3	34.6	32.5	49.5	39.1	17.4	38.9	26.9	41.5	33.5	40.0	27.7	31.8	41.6	26.6
3 (4)	81.3	84.5	83.3	85.0	86.4	86.9	85.9	84.7	84.5	84.5	88.4	89.3	89.5	91.6	91.3	81.5	91.7	90.7	87.6	83.0	85.3	92.1	84.1	81.0	90.9
4 (1)	82.8	82.7	84.6	80.9	80.6	86.9	80.5	82.4	82.7	74.1	86.6	83.5	82.2	83.2	82.6	71.3	88.9	79.6	78.4	80.2	78.0	86.1	84.1	80.4	79.7
4 (2)	48.7	50.1	50.4	46.4	51.0	52.5	51.9	50.9	52.6	52.6	58.3	55.6	53.9	65.3	73.9	41.0	52.8	44.4	51.9	49.0	51.8	49.5	50.0	45.0	46.9
4 (3)	60.9	60.6	60.7	59.1	63.9	62.3	69.2	59.7	65.3	63.8	65.9	57.2	63.4	64.2	78.3	51.7	66.7	53.7	64.2	54.9	56.7	50.5	59.1	52.5	61.4
4 (4)	40.9	39.7	39.9	40.9	38.2	37.7	44.3	39.9	37.1	36.2	47.2	39.1	36.1	58.9	43.5	28.1	38.9	31.5	41.9	38.5	40.8	27.7	27.3	34.6	32.4

以下の集計値／グラフは、4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象児童数	広島県（公立）	全国（公立）
	439	18,150		22,134	936,576

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			広島県（公立）	全国（公立）	
全体					
		17	59	57.1	
学習指導要領の区分・領域	A区分	「エネルギー」を柱とする領域	4	47.3	46.7
		「粒子」を柱とする領域	6	52.7	51.4
	B区分	「生命」を柱とする領域	4	55.1	52.0
		「地球」を柱とする領域	6	68.8	66.7
評価の観点	知識・技能	8	56.3	55.3	
	思考・判断・表現	9	61.7	58.7	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
	選択式	11	55.8	54.7	
問題形式	短答式	4	72.2	69.7	
	記述式	2	51.5	45.2	

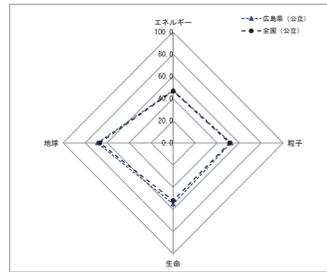
(注)「学習指導要領の区分・領域」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、各区分の問題数を合計した数は「全体」の問題数とは一致しない。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の区分・領域			評価の観点	問題形式
			A区分		B区分		
			「エネルギー」を柱とする領域	「粒子」を柱とする領域			
1 (1)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み時間の違いを調べる実験の条件について、コップAの土の量と水の量から、コップBの土の量を推定しようとする問題を選択せよ。	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる。	4B (3)ア (イ)※		○	○	
1 (2)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く。	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができるかどうかをみる。	4B (3)ア (イ)※		○	○	
1 (3)	【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ。	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想し、表現することができるかどうかをみる。	4B (3)ア (イ)※		○	○	
2 (1)	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すが、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ。	身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかをみる。	3A (5)ア (イ)※	3A (4)ア (イ)※	○	○	
2 (2)	電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの割合を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ。	電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる。	3A (5)ア (イ)※		○	○	
2 (3)	べんぎたたく鏡裏の電磁石について、電流がつく磁力を強めるため、3イルの電線の巻数を調べる。	電流がつく磁力について、電磁石の巻き数は巻数によって変わることを知識が身に付いているかどうかをみる。	5A (3)ア (イ)※		○	○	
2 (4)	乾電池2個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くするものを選ぶ。	乾電池のつなぎ方について、直列につなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる。	4A (3)ア (イ)※		○	○	
3 (1)	ヘチマの花のおしべとめしべについて選び、受粉について書く。	ヘチマの花のつくり方や受粉についての知識が身に付いているかどうかをみる。	5B (1)ア (エ)※		○	○	
3 (2)	ヘチマの花弁を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡の操作を選ぶ。	顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いているかどうかをみる。	5B (1)ア		○	○	
3 (3)	ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ。	発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる。	5B (1)ア (イ)※		○	○	
3 (4)	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気付きを基に、見だした問題について書く。	レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、見だした問題を見だし、表現することができるかどうかをみる。	5B (1)イ		○	○	
4 (1)	水の温まり方について、問題に対するまとめをいうために、調べる必要があることについて書く。	水の温まり方について、問題に対するまとめを導きだす際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができるかどうかをみる。	4A (2)ア (イ)※		○	○	
4 (2)	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ。	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかをみる。	4A (2)ア (イ)※	4B (4)ア (イ)※	○	○	
4 (2)	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ。	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかをみる。	4A (2)ア (イ)※	4B (4)ア (イ)※	○	○	
4 (3)	海にある水とどけることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ。	水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の水の量が減少した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる。	4A (2)ア (イ)※		○	○	
4 (3)	水が陸から海へ流れていくことについて、水の行方と関連付けられているものを選ぶ。	水がとけてきた水が海に流れていくことの根拠について、理由で学習したことと関連付けて、知識を概念的に理解しているかどうかをみる。	4B (3)ア (イ)※		○	○	
4 (3)	海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に予想しているものを選ぶ。	「水は温まると体積が増える」を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる。	4A (2)ア (イ)※		○	○	

※本設問においては、思考力、判断力、表現力等をみるために用いる知識及び技能を求めている。

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所										東部教育事務所					北部教育事務所						
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市	
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町								
教科全体	57.1	59	59	57	60	61	60	61	60	61	64	66	62	68	72	55	64	61	60	59	59	59	59	59	59	63
1 (1)	79.5	82.1	83.6	79.4	80.4	86.9	81.6	81.9	83.2	85.2	85.2	84.8	82.7	86.3	87.0	66.3	86.1	76.9	79.3	77.9	83.2	87.1	86.4	82.8	82.5	
1 (2)	60.5	66.1	63.6	64.2	69.6	81.1	60.0	69.6	65.3	70.4	69.1	74.9	68.6	77.9	73.9	73.0	77.8	68.5	72.1	70.7	68.9	79.2	70.5	68.1	76.3	
1 (3)	77.8	79.6	81.2	76.2	79.6	83.6	80.0	78.5	82.8	89.6	81.5	80.7	77.0	78.9	82.6	69.7	86.1	75.9	78.5	77.6	75.8	77.2	77.3	77.2	82.5	
2 (1)	10.6	10.2	10.1	9.0	11.7	9.0	11.4	12.2	9.3	10.4	13.2	19.3	11.0	14.7	8.7	5.6	5.6	11.1	9.2	8.0	12.3	2.0	6.8	11.1	7.1	
2 (2)	42.9	44.4	44.3	43.3	42.7	33.6	46.5	47.1	45.1	47.0	49.0	46.9	43.5	52.6	56.5	42.7	52.8	41.7	45.2	44.8	42.2	39.6	47.7	36.9	46.7	
2 (3)	78.0	77.7	80.0	73.7	72.5	69.7	81.1	77.7	76.8	68.7	87.4	84.8	80.1	73.7	82.6	70.2	77.8	80.6	73.8	77.8	76.2	72.3	86.4	74.4	81.3	
2 (4)	55.1	56.8	53.4	51.1	65.3	75.4	68.1	63.7	57.7	62.6	61.4	67.9	68.6	74.7	87.0	41.0	77.8	60.2	64.0	61.1	61.5	61.4	63.6	68.1	70.8	
3 (1)	70.7	74.6	69.8	75.1	80.1	89.3	82.2	74.8	76.2	86.1	80.9	90.5	86.9	87.4	95.7	78.7	86.1	81.5	82.2	81.1	83.6	85.1	77.3	80.3	81.7	
3 (2)	45.6	45.7	43.5	44.4	49.6	45.1	46.5	47.1	48.7	50.4	53.7	54.3	48.7	62.1	69.6	54.5	61.1	44.4	50.6	47.1	44.3	41.6	45.5	41.1	52.5	
3 (3)	62.0	63.3	63.4	58.3	60.8	64.8	63.8	67.5	66.6	67.0	73.8	77.8	73.8	77.9	82.6	50.6	75.0	61.1	61.1	63.6	66.0	62.4	56.8	63.6	61.7	
3 (4)	29.9	36.9	38.0	30.7	39.9	42.6	29.7	38.7	32.1	35.7	38.8	52.3	44.0	50.5	52.2	39.9	36.1	45.4	41.5	36.9	32.0	35.6	29.5	36.7	40.0	
4 (1)	50.6	54.5	55.5	51.1	54.8	51.6	56.8	53.6	54.0	59.1	55.9	58.4	57.1	60.0	65.2	50.6	55.6	62.0	53.8	55.4	51.2	46.5	59.1	55.8	60.0	
4 (2)	64.2	64.0	63.6	63.3	63.9	67.2	65.4	64.2	66.7	58.3	71.1	60.1	67.5	75.8	78.3	65.2	63.9	66.7	63.7	60.9	66.4	62.4	75.0	61.4	71.3	
4 (2)	57.5	59.0	59.1	56.8	58.1	56.6	61.1	60.9	60.3	60.0	64.6	64.2	59.2	67.4	87.0	53.9	63.9	58.3	62.8	57.4	57.4	57.4	52.3	57.2	59.6	
4 (3)	59.8	61.1	61.5	59.6	61.8	54.1	62.7	61.4	62.7	63.5	65.9	61.7	59.2	75.8	65.2	52.2	61.1	73.1	57.2	60.5	62.7	61.4	47.7	57.5	60.0	
4 (3)	60.9	62.3	63.1	59.6	61.9	62.3	64.3	63.9	65.2	60.0	63.8	63.8	62.3	67.4	73.9	52.8	61.1	64.8	61.7	61.5	61.1	58.4	56.8	57.8	62.1	
4 (3)	65.6	67.4	67.8	66.8	65.7	64.8	66.5	67.9	69.2	68.7	72.6	72.0	64.9	71.6	73.9	62.9	55.6	65.7	66.9	66.3	65.2	67.3	63.6	65.3	66.7	